

報道関係者各位

2015年3月13日

インドネシアの裾野産業育成のために官民連携で技術者育成に取り組みます

コダマコーポレーション株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:小玉博幸)は、2月27日、国際協力機構(JICA)よりインドネシア共和国での「国公立技術専門学校における裾野産業向けCAD/CAM技術者育成案件化調査」が「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」として採択されたことをご報告します。

インドネシアには約1,000社の日系の製造業企業が進出していますが、現地では部品や金型の設計・製造技術が未熟なため、インドネシア国内からの部品の調達が難しく、進出している日系企業にとって部品等の現地調達率の向上がひとつの課題となっています。そこで、まだCAD/CAMが十分に浸透していないインドネシアにおいて、それらを普及させることにより、裾野産業にとって必要な部品や金型の設計・製造能力の向上が重要となります。このような背景において、CAD/CAMの技術者の養成を行い、裾野産業の発展・拡大、ひいては製造業全体の発展への貢献を目指します。

調査内容

- ・ 現地の国民教育省、労働移住省等の関係省庁や国公立技術専門学校と協議を行い、CAD/CAM人材の育成ニーズを調査
- ・ 3次元CAD/CAMシステム TopSolid を用いたCAD/CAM研修プログラムの内容、研修手法等の検討
- ・ 研修実施の候補機関の選定

TopSolid

TopSolidは、一般的に別々のソフトウェアを用いて行う「製品の設計」、「部品・金型の設計」、「NC工作機械用プログラム作成」、「工作機械シミュレーション」を1つのソフトウェアで行える3次元CAD/CAMシステムです。

設計から製造までのデータの一気通貫を実現し、手戻りをなくすことができ、別々のソフトウェアの使用時よりも生産性を3～5倍伸ばすことができます。操作の容易性やコストパフォーマンスも特徴のひとつです。

お問合せ窓口

コダマコーポレーション株式会社 事業推進室 中條 貴之

TEL 045-949-1331 FAX 045-949-1515 E-mail bizinfo@kodamacorp.co.jp

URL <http://www.kodamacorp.co.jp/>

* このプレスリリースに記載された会社名、商品名は、各社の商標、または登録商標です。

* このプレスリリースに記載された情報は、発表日現在の情報であり、時間の経過または様々な後発事象によって変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。